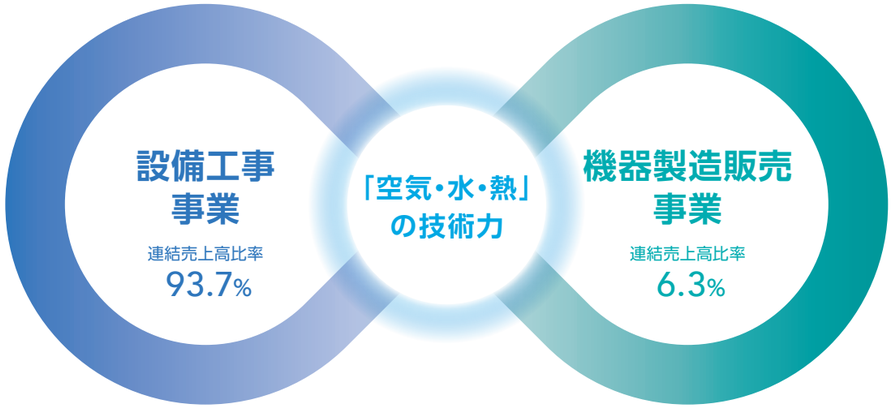
ビジネスモデルと強み

「空気・水・熱」の技術で「快適環境・最適空間」を創造する、メーカー機能を持つ環境エンジニアリングカンパニー



朝日工業社グループは、創業以来約100年間で培われた「空気・水・熱」の技術力をコアコンピタンスとして、設備工事事業と機器製造販売事業を展開しています。

1 創業以来約100年間で培われたコアコンピタンス「空気・水・熱」の技術力

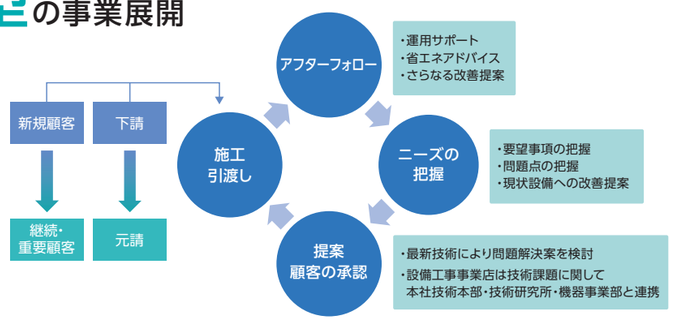
特許件数
(特許、実用新案、申請中含む)
185件
2023年3月末時点

- 1925(大正14)年の創業以来、さまざまな空気調和設備工事や給排水衛生設備工事を請け負い、1973年以降の累計施工件数は17万件に到達しています。
- 工場などの産業施設の累計施工件数は、2万7千件を超え、さまざまな業界に対する設備工事のノウハウを蓄積しています。
- 製造拠点の国内回帰に対応した産業の建設需要が益々増加する中で、さまざまなトレンドに対応した技術開発を推進しています。
- 環境に配慮した省エネ技術や専門性が必要とされる生産施設向けの空調技術など、多種多様で高度な技術を蓄積しています。
- 市場トレンドに対応した各技術については、積極的に知的財産権を取得し、競争優位性を確保しています。

» 本レポートのP27～30において、当社グループの研究開発の詳細を紹介しています。

2 顧客密着型の事業展開

- 顧客密着型の事業展開によって、多様な顧客ニーズの把握が可能となっています。
- 把握した顧客ニーズを技術開発やサービス・品質の向上に活かすことで顧客数が増加する好循環サイクルを構築しています。

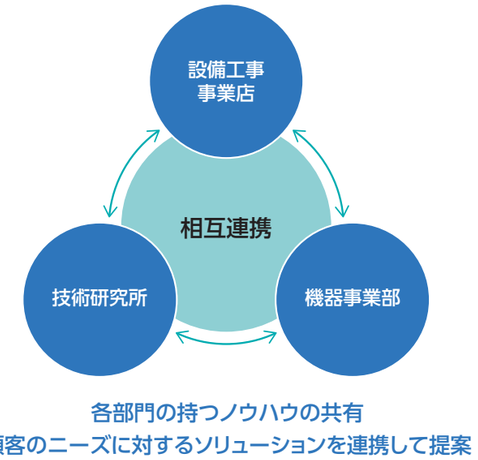


3 プロジェクトベースで一体となった事業運営

- 製造拠点の国内回帰や省人化が進む中で、「環境エンジニアリングカンパニー」として企業のサステナビリティへの取り組みにも対応しています。
- 高度化する顧客ニーズに対して、設備工事事業店、機器事業部および技術研究所が連携して、ソリューションを提供しています。

市場トレンドに対応するコアコンピタンス

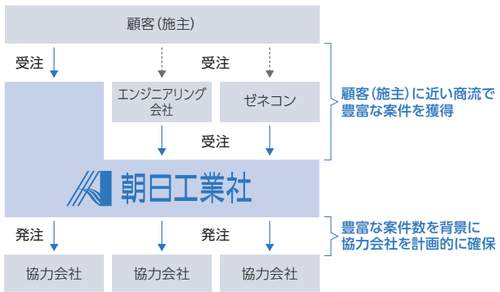
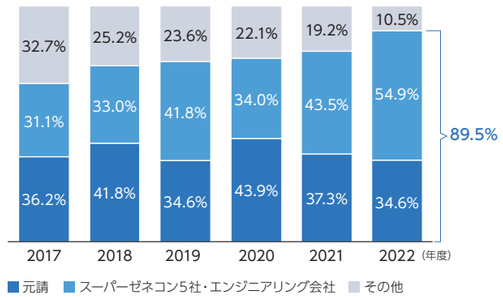
高度化する顧客ニーズに対応した総合提案体制



4 専業大手としてのポジション

- 主に元請と一次請けが受注の主流であり、顧客(施主)に近い商流でビジネスを展開しています。
- 豊富な案件数を有することで、優良案件の獲得を可能にし、協力会社の確保も計画的に実施することができています。

業界のバリューチェーン上での当社のポジション



受注先の比率